

科名 呼吸器内科
 対象疾患名 非小細胞肺癌
 プロトコール名 CDDP+PEM+BEV(第Ⅱ相臨床試験2-1)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	...	15	...	22
1	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	6時間かけて	↓							
2	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	6時間かけて	↓							
4	点滴注	メイン4-①	ソルデム3A	500mL	6時間かけて		↓						
4	点滴注	メイン4-②	ソルデム3A	500mL	6時間かけて		↓						
4	点滴注	メイン4-③	ソルデム3A	500mL	6時間かけて		↓						
4	点滴注	メイン4-④	ソルデム3A	500mL	6時間かけて		↓						
5	点滴注	側管①	プロイメンド 生食	150mg 100mL	30分かけて		↓						
6	点滴注	側管②	グラニセロンバッグ デキサート 又は	1mg 9.9mg	30分かけて		↓						
7	点滴注	側管②	アロキシ デキサート	0.75mg 9.9mg	30分かけて								
8	点滴注	側管③	アリムタ 生食	500mg/m ² 100mL	10分かけて		↓						
9	点滴注	側管④	生食 硫酸マグネシウム	500mL 20mL	120分かけて		↓						
10	点滴注	側管⑤	マンニトールS	300mL	60分かけて		↓						
11	点滴注	側管⑥	シスプラチン 生食	75mg/m ² 500mL	120分かけて		↓						
12	点滴注	側管⑦	ペバシズマブ 生食	15mg/kg 100mL	医師の指示通り		↓						
17	点滴注	メイン	生食	500mL	120分かけて			↓	↓				
16	点滴注	側管①	生食 デキサート プリンペラン	100mL 6.6mg 20mg	30分かけて			↓	↓				
18	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	120分かけて			↓	↓				
19	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	120分かけて			↓	↓				

★1クール＝22日（day1はハイドレーション）

～MEMO～

催吐レベル4（90％以上）

<アリムタ>

NSAIDsと併用注意

副作用予防のため必ず葉酸とビタミンB12を組み合わせる。

葉酸：フォリアミン0.5mg/dayはアリムタ投与7日前～最終投与後22日目まで毎日投与。

ビタミンB12：メチコパール注500μgを2Aアリムタ投与7日前～最終投与後22日目まで9週毎（3コースごと）

<ペバシズマブ>

投与前後はルートキープの生食でフラッシュすること。

創傷治癒遅延の作用により術後28日以内の投与不可口

投与速度：初回90分、忍容性良好であれば60分、30分まで短縮可

投与期間中は投与回数が増えるほど高血圧の出現頻度が高くなるため定期的に血圧を測定すること。

進行期非小細胞肺扁平上皮肺癌患者に対するシスプラチン+ペメトレキセド+ペバシズマブ導入化学療法後のペバシズマブ+ドセタキセル維持療法の有用性を検討する第Ⅱ相試験